

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	外出などの活動が、高齢化や身体能力の差などにより厳しくなっている。	入居者が外出できる機会を増やす。 外の空気に触れる機会を増やす。	個々の状態に合わせた外出支援の計画をたてる。 庭にテーブルやいす等を準備し、おやつやランチなどを行う。 外出の際、家族にも協力をお願いする。	12ヶ月
2	48	テレビを観て過ごす時間が多いため、入居者とスタッフが一緒になって楽しめる活動を増やしたい。	日墓の生活に楽しみごとを増やす機会を作る。	1回/月、季節に応じ展示できる作品作りを行っていく。アクティビティを取り入れる。歌や踊り等ボランティア活動に取り組んでいるグループへの声掛けにより外部との交流を増やす。	12ヶ月
3	52	写真等の掲示物に工夫が必要。	家族などの面会時、写真等掲示物を楽しんでもらうことができる。	掲示する際、タイトルやコメントなど工夫をする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。